

～新宿駅周辺地区協議会～

第3回暮らしと住まいを考える分科会 概要

平成23年11月9日(水) 10時～  
角筈特別出張所 2階会議室

出席：委員 10名 事務局 3名

- 1 リーダーより  
会議に先立ってリーダーよりお話がありました。

2 議題

(1) 新宿駅南口再開発について

新宿駅南口地区基盤整備事業について、委員1名と事務局2名は10月24日に国土交通省東京国道事務所の担当に話を聞きました。現場見学会と意見交換会は可能とのこと。この事業では、バスターミナル建築、跨線橋の架け替え、地下歩道整備を行っています。見学会の日時を検討しました。12月14日(水) 12月16日(金)のいずれかを事務局で調整となりました。調整後、郵送またはメールで委員の皆さんにお知らせします。

(2) 都営角筈アパート跡地を考えるプロジェクトについて

参考資料として委員作成のDVDを見ました。このDVDは、新しい取り組みや技術を紹介したテレビ番組をまとめたものです。内容は以下の通りです。

機械式駐輪場	高知県の会社が開発した機械式の駐輪システム。現在都内数か所で設置。欧州でも話題性あり。地下でも地上でも設置可能。これにより放置、違法駐輪自転車がなくなった。駐輪場は目的地から200m以上離れて設置されていても利用者はない。駅前に設置することにより機能が発揮される。また、地上にガラス製の建屋で設置するとこのシステム自体が観光の目玉になる。建屋のガラスは光触媒の加工をすると、排ガスを太陽光で分解でき、一石二鳥のシステムとなる。(光触媒については次項で説明)
--------	--

新光触媒	光触媒とは・・・太陽光など光があたるとエネルギーを吸収し汚れ分解など促す物質のこと。 代表的な光触媒は日本で発見された「酸化チタン」という物質だが新たに開発された物質に「酸化タングステン」を加え光触媒に機能を持たせることにより、蛍光灯でもホルムアルデヒドなどの有害物質を除去することができるようになった。ガラスに加工すると、排ガス対策にもなるのでは。
------	--

振動発電	床に特殊なパネルを設置し、この上を歩く(振動させる)ことにより発電する仕組み。慶応大学の学生が起業し開発した。高速道の騒音もこの技術を利用することにより発電、公害が価値あるものを生み出す。音声発電機、発電下駄、振動力発電機などが開発、利用されている。
------	---

断熱塗料	セラミックビーズという物質を用い騒音軽減、断熱効果が得られる。家やビルの壁面に使用するとエコ効果が大きい。
------	---

都営角筈アパート跡地に提案する施設にもこういった新技術を取り入れることにより、一層の集客が見込まれるのでは、という提案でした。このDVDはコピーをお渡しすることが可能です。

#### 自転車について

自転車の駐輪や利用について委員から様々な情報提供がありました。

足立区では空きビルを利用した駐輪場ができています。香川県は駅の下が全部駐輪場になっている。また、自転車のレンタルを行っていて、レンタルスポットではどこでも乗り捨て可能。乗り放題チケットも発行している。/東口西口とも駅周辺の歩道に駐輪区画を作っているが、臨時措置のようなもので効果があがっているとは思えない。/新宿駅周辺の場合自転車利用者は大きく分けて3タイプになる。通勤客、店の従業員、近隣住民の買い物客。どの利用者を対象にするかで駐輪場の設置の仕方も変わってくると思う。対策を講じる課題を検証してから動かないといけない。行政や電鉄会社、商店街などからの補助金がないと始められない。/区内の他の駅周辺でも放置自転車に悩まされていたが、この10年でずいぶんきれいになったように感じる。/自転車は使わず歩いて移動する人も増えたのでは。

#### 提案書について

委員作成の提案書「都営角筈アパート跡地活用提案のご案内」のデータをプロジェクターで見ながら説明を受けました。

「以前アンケートをとった際の、建物は低層、地域住民の交流の場がほしいといった要望は反映されているが娯楽施設・運動施設の要求についてはこの提案書には入れられなかった。今後も「都営角筈アパート跡地を考える会」の方たちの意見も聞きながらまとめてはどうかと思う。またこの分科会に地域の方にも参加していただき、皆さんの意見を聞いた上で提案書を区、都や国に出していきたいと考えている。」この提案書について、委員から質問が出ました。[質問]「区内にある高齢者の施設とはどう違うのか。」→「区の予算をあてられたら、運営は地域住民同士でやっていきたい。いわゆる介護施設ではなく、高齢者が介護を受けずに自ら暮らしていけるシステムとなる。」[質問]「初期コストはどこが出すのか？」→「区ばかりでなく都と国にも働きかける。運営に名乗り出る企業や寄付があれば、区の予算とともにランニングコストが賄える。」

### 3 その他

事務局より以下の案内がありました。

#### (1) 講演会

「どうする！サービスつき高齢者住宅-改正高齢者住まい法を問う-

主催：もうひとつの住まい方推進協議会

日時：2011年11月27日(日) 13:00~17:00

場所：芝浦工業大学芝浦キャンパス 801 教室

参加希望の方には参加費(2000円)を助成します。(人数に制限あり)

(2) パネルについて

新宿駅周辺地区協議会を紹介するパネルを更新しました。今後のPR活動などに活用します。事務局には、このパネルをA4判に印刷したものがありませんので、利用される方はお申し出ください。

(3) 役員会の報告

名称が長い、東口も当地区協の範囲とされているが、実際に活動したり課題が出るのは西口に限定されている、共有するのが難しい、などの意見が出て、地区割りを変えた方が良いのではないか、名称も変更した方が良いのではないか、という意見になりました。これについては、11月24日の地区協議会連絡会において出席者(会長・副会長)が報告します。

(4) タブロイド版について

2012年3月頃に地区協議会の活動を報告するタブロイド版が発行されます。新宿駅周辺地区協議会では、役員会の様子取材していただきました。「秋を探そう中央公園！」や見学会の写真を掲載し活動を紹介します。

4 次回会議日程

次回は分科会は見学会の日時となります。

「新宿駅南口地区基盤整備事業見学会」

日時：12月16日(金) 9:50 集合

集合場所：新宿駅新南口改札前付近

※詳細は別紙の通りです。